



# 三井屋工業株式会社



愛知県豊田市の三井屋工業は創業時のアップサイクル魂を活かし、脱炭素社会の実現に取り組みます。

## MPS (みんなプラスチックすてないで) を進めて排出量低減

### CN取組の内容

#### ● 自社の端材を自社内で循環

自社の製造工程で出る端材をトランクルームの内装品原料として利用し、社内での完全循環を達成。

MPS : Mitsuiya material Pelletize System



#### ● 愛知県サーキュラーエコノミー推進PJへの参画

多種多様な廃プラスチックを利活用に向け、回収も含めたフレーム構築に参画。独自に大学とも連携し技術開発も実施。

### ここがポイント

#### MPSトランク内装品の特徴



製品生産時CO2排出量を38%削減(従来工法比)。軽量化による走行時CO2排出量を低減し品質向上にも繋げながら、従来価格で提供。他社からの端材も回収しリサイクルすることで、業界端材の削減に取り組む。

#### 更なる端材のアップサイクル

創業時に廃棄される麻袋を原料にサイレンサーを製造していたノウハウを活かし、MPS(みんなプラスチックすてないで)をキャッチフレーズに、廃材利用の取組みを常に積極的に進め、自社製造工程からだけでなく他社から出る端材を利用し、従来品以外にも新たな使用用途として生活用品を始め、様々な製品を試作中。



#### スマートファクトリーでエネルギー使用量を削減



山形県米沢市に建設したスマートファクトリーでは人によってバラツキのあった改善箇所の把握をデータと画像から正確に把握。設備停止を0、生産性を2倍に高めたことにより、自社比でエネルギー使用量も40%削減(製品個当たり電力)。